



「原城跡観光ガイドの会」の皆さんが国指定史跡「原城跡」をわかりやすく、楽しく案内します。お気軽にお申し込みください。会長の内山さんのインタビューは今月号の2ページで紹介しています。

ふるさとを知ることから  
はじめよう!



# もっと南島原ツアー



西洋文化の窓口となった口之津港

## 今後のスケジュール

**第1弾 明日の世界遺産を巡る 6月22日(日)**  
～原城跡、日野江城跡、吉利支丹墓碑など～

**第2弾 南島原博物館巡り 9月21日(日)/予定**  
～口之津歴史民俗資料館、北村西望記念館など～

**第3弾 ジオツアー 10月26日(日)/予定**  
～旧大野木場小学校被災校舎・口之津層群など～

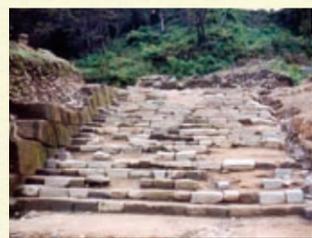
**夏休み特別企画 『夏休みふるさと発見ツアー』**  
～親子ツアー～ **7月27日(日)・8月10日(日)/予定**  
～火山体験・明日の世界遺産巡りなど～

私たちは、ふるさと南島原のことをどのくらい知っているのでしょうか？  
知っているようで知らない、私たちが住む南島原のこと！南島原市は、昨年1月にユネスコの世界遺産暫定一覧表に掲載された「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産である「原城跡」「日野江城跡」「吉利支丹墓碑」を有しており、現在、世界遺産本登録を目指した取り組みを進めています。  
そこで、ふるさとの歴史、文化を知るため、市民の皆さんを対象に「市内観光ツアー」を実施することにいたしました。市民の皆さんが地域の魅力を知る、このことが大きな南島原市のPRにつながると考えられます。  
多くの皆さんの参加をお待ちしています。

## 参加者募集 明日の世界遺産を巡る



原城跡



日野江城跡



吉利支丹墓碑

- 日時：6月22日(日) 9:00～ ※雨天決行
- 参加資格：市民または市内にお勤めの方
- 集合場所：南島原市役所(西有家庁舎)正面玄関前  
※集合後はバスにて送迎し、専門ガイドが案内します
- 参加料：無料
- 募集定員：50人(先着)
- 申込方法：①お名前 ②住所 ③電話番号を  
電話・FAXまたはEメールで申し込みください。
- 申し込み締め切り：6月16日(月) 17:00まで

●行程  
南島原市役所(西有家庁舎) → 吉利支丹墓碑(20分) → 9:00発 9:05  
日野江城跡(30分) → 原城文化センター(20分) → 9:40 10:20  
原城跡(50分) → 南島原市役所(西有家庁舎) 10:50 12:00着

▼申し込み・お問い合わせ  
企画振興部 商工観光課 観光振興班  
☎050(3381)5032  
FAX0957(82)3086  
E-mail kankou@city.minamishimabara.lg.jp  
※詳細はお問い合わせください。

## 世界ジオパーク認定

### 日本第1号を目指しています!!

南島原市では、雲仙市・島原市とともに火山と共生する地域として島原半島を世界にアピールするため、世界ジオパーク国内認定第1号を目指しています。

### 『ジオパーク』ってなんだろう？

この言葉は、つい最近生まれたばかりで、「ジオ」は、地球や大地のことなどを広く表しますので、「地球公園」、「大地の公園」というようなことを意味し、「科学的に見て特別に重要な場所、あるいは美しい自然遺産を複数含む一種の自然公園である」と説明されています。  
ジオパークは、山や川などからその成り立ちとしくみを学び、生態系や人間生活・文化との関わりを考える場所、現在、世界17カ国に広がっています。地域活性化も大きな目標の一つになっています。



口之津層群と雲仙火山の不整合

「世界遺産」が、文化遺産や自然遺産の保護を主な目的としているのに対し、ジオパークはこれらのほか、地質遺産を活用し、観光などを通して地域の活性化を図ることを目的としています。

### ●火山と私たちのくらし

島原半島には、雲仙普賢岳があります。平成2年に始まった噴火でも私たちに大きな被害をもたらし、そこから災害を克服した歴史があります。その一方で、雲仙岳は、美しい景観、温泉、きれいな湧水といった火山の恵みを与え、脈々と続く私たちの文化を与えてくれました。平成19年には、雲仙が日本地質百選に選ばれました。半島内には多くの火山関連施設があり、噴火災害の遺構や火山学習施設が点在し、火山教室や講演会などの行事も多数行われています。また、本市には火山



雲仙普賢岳・平成新山

### ●島原半島を世界の公園『ジオパーク』に!

国連教育科学文化機関(ユネスコ)の支援のもと、平成16年に世界的な組織「世界ジオパークネットワーク」が誕生しました。現在のジオパークは、ヨーロッパと中国が中心です。しかし、島原半島のような火山を中心としたジオパークは少ないようです。日本には、まだ世界ジオパークとして認定されたところはなく、

糸魚川(新潟県)や洞爺湖(北海道)など多くの地域が認定第1号を目指して活動を始めます。本市も雲仙市・島原市とともに、火山と共生する地域として島原半島を世界にアピールするため認定第1号を目指しています。  
\*世界に広がるジオパーク  
世界には17カ国55カ所の「ジオパーク」があります。